

令和5年度 皇徳寺中 服装規定（冬服）

男女とも、タオルを首にかけたり、巻いたり、肩にかけたりしない。ピアスやネックレスなどの装飾品を着けない
校外で制服またはジャージを着用する際も皇徳寺中のきまりを守る。（制服やジャージを着くずさない。）

髪は目にかからない清潔で自然な髪形にする。
染髪は禁止する。

ヘアアイロン・ストレートパーマは禁止。※特別な事情がある場合は相談すること。

眉に手をいれない。化粧をしない。

女子は肩にかかる場合はくる。髪ゴムの色は黒、紺、茶にする。髪留めにはヘアピンのみを使用。（パッチン留めは不可）必要以上にピンを使わない。

第一ボタンははずさない。

マスク着用の際は、口・鼻を覆うように正しくつけること。

ボタンはしっかりとめる。けずったり、つぶすなどのボタンの改造はしない。

胸ポケットにネームをつける。

中に着るものはなるべく出ないようにする。

上着の飾りボタンをしっかりとつける。

上着の中にトレーナーかセーターを防寒着として着てよい。色は白・黒・グレー・紺・茶の無地のものとする。（ワンポイントまで）
男子は冬服の中に必ずカッターシャツを着用する。
中間服、カッターシャツ、ブラウスの中には下着を必ず着用する。

リボンを着ける。

中のシャツや防寒着などを上着から出さない。暑くて学ランを脱ぐ時にはカッターシャツにネームをつけておくこと。

そでのボタンをとめる。手首にはゴムや腕輪、ミサンガなど装飾品を着けない。

スカート丈はひざがかかれるようにする。

靴下は白を基調とする。着こなしやケガ防止等を考慮し、くるぶしを覆う長さのもの。※底面の色付き、ワンポイントは可とする。

ベルト
男子：装飾物のない黒色皮製
女子：指定のものを着用する。

靴下は白を基調とする。着こなしやケガ防止等を考慮し、くるぶしを覆う長さのもの。※底面の色付き、ワンポイントは可とする。

厳寒期は防寒具の着用を認める。（開始日は連絡）
マフラー・手袋・ネックウォーマー
白・黒・グレー・紺・茶の無地のもの（ワンポイント可）
カイロ
人に見せない、外に出さない、自宅まで持ち帰る
女子生徒の黒タイツの着用も認める。
ただし、体育の授業の際は白くつ下を着用する。

靴は体育用と兼用の白のひも靴で無地のものとする。テープ式やハイカット、ワンポイント、装飾品は不可。かかとを踏まない。ひもをしっかりと結ぶ。

必ず通学カバンを持って登校。（補助バックを持ってきてもよい。）
目印にキーホルダーを1つであればつけてもよい（生徒カード程度の大きさ）。落書きや故意による変形をしない。

